

水道水をおいしく飲む方法 ふたで密栓できる容器に入れて 冷蔵庫で冷やす

市販のミネラルウォーターと同様に、冷やすことで清涼感が増し、おいしく飲むことができます。

数年前、地元の小中学生を対象に「寄居町の水道水」と「市販のミネラルウォーター」を両方とも冷やしてから利き水をしたところ、約7割の児童が「おいしい水」として「寄居町の水道水」と答えました。このことは、ちょっとした工夫で水道水がおいしく飲めることが証明されたといえます。

節水

ちょっとした工夫と
漏水の早期発見



水道水は蛇口をひねれば簡単に利用することができます。このため、つい水を出しっ放しにして、無駄にしていることがあります。

※節水型トイレでは、故障の原因になる場合がありますので、確認してから行ってください。

その他...



湧水時に限らず、普段から節水に心がけたいものです。

- ①節水の基本はバケツの用意から
新しい水をくみ置きする、水を運ぶ、排水を受けるなど、用途に合わせたバケツを用意して使い分けましょう。
- ②洗車もバケツにためた水で
洗車を使う水も、少しずついいに使用すればバケツ3杯程度で洗うことができます。
- ③時々使用量をチェックしてみる
普段から水道メーターで水の使用量をチェックしておきましょう。節水の効果が目に見えればやりがいも出てきます。
- ④蛇口はこまめにしめる
蛇口から出る水は意外に多く、毎分20ℓ前後。普段から節水を心がけましょう。

水道水をつくるまでには大変な労力と時間が必要です。また、水は限りある貴重な資源です。皆さんの有効利用をお願いします。そして、節水は水道料金の節約にもなり、家庭の支出を抑えることができます。日ごろから節水意識をもって利用しましょう。

お風呂では...

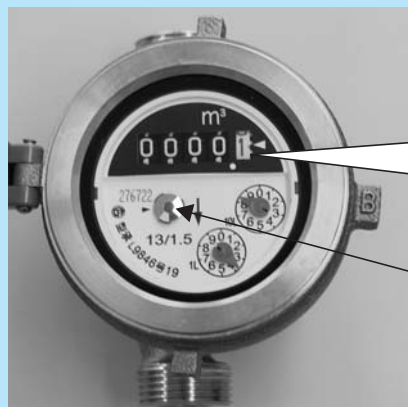
- ①残り湯は捨てずに再利用
約200ℓにもなるお風呂のお湯は、洗濯、ふき掃除、洗車、植木の水やりなどに再利用しましょう。
- ②シャワーを使いすぎない
シャワーの使い方にも注意を。使用時はこまめに蛇口を閉めましょう。
- ③沸かしすぎ、入れすぎに注意
沸かしすぎて水を足したり、入れすぎたりしてお湯があふれないように気をつけましょう。



私たちが1日に使う水の4分の1を占めるお風呂の水。ここでの工夫が節水の大きなナギとなります。

水道メーターの確認で 漏水の早期発見

水道メーターには、水の流れを表示するパイロット（回転指標）というものがあります。家の蛇口をすべてしめても、このパイロットが回っていたらどこかで漏水しています。水道メーターより宅内側の水道管漏水修理は自己負担になりますので、お早めに町の指定工事店に修理を依頼してください。



ここの数値（単位：m³）で水道料金を計算します。

パイロット（回転指標）

洗濯のとき...

- ①洗濯物はまとめて一気に
1日に何度も洗濯機を使うと水を無駄に使ってしまいます。なるべく一度に洗うようにしましょう。
- ②少量の洗濯は手洗いで
小物1、2枚の洗濯は、入浴時にお風呂で洗いましょう。



節水型の洗濯機も増えてきましたが、まだまだ洗濯には多くの水を使います。

台所では...

- ①お米のとき汁は植木に
とき汁は大きめのポウルなどにあれば植木の散水に使えます。河川の汚濁防止にもつながります。
- ②洗い物はため洗いで
水を出したままで洗うのに比べ、ため洗いはその5分の1程度の水で済みます。
- ③食器などの油は紙でふき取ってから洗う
油分をすっきり落とすにはたくさんのお水が必要ですが、あらかじめふき取っておけば楽に洗えます。



料理に洗い物にと、台所も家庭内で水を多く使う場所です。賢い工夫でスマートに節水しましょう。

洗面所では...

歯みがき中は水を止める
水の出しっ放しは1分間で約20ℓも無駄にしています。



歯みがき、洗顔、ひげ剃り、シャンプーと家族みんなが使う場所だから、ひとりずつ目標をつくって節水。

トイレでは...

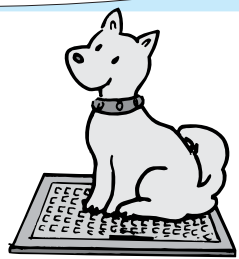
タンクにペットボトルを入れる
タンクの中に水を入れたペットボトルなどを沈めておけば、タンクにたまる水の量を減らすことができます。

上下水道課からのお願い ～検針へのご協力～

水道メーターはいつも見やすく、正しく検針できるようご協力をお願いします。



メーターボックスの中はきれいにしておいてください。



犬などのペットはメーターボックスや出入り口から離してつないでください。



メーターボックスの上に物を置かないでください。



家の増改築などでメーターが床下になるときは、指定工事店に依頼し検針しやすい場所に移設してください。

なお、水道のメーターは町からの貸出品ですので、故障や異常を見つけたときは上下水道課までご連絡ください。

暑い夏に潤いを与えてくれる「水」。ちょっとした工夫でおいしくなり、さらに使用量を抑えることができます。町では、これからも安心して安全な「水」をお届けできるよう努力していきますので、水道水の有効利用をお願いします。

問い合わせ／上下水道課（☎581・2121内線261・265）へ。